

■ ■ AutoCAD の操作の基本／はじめから ■ ■

[05] 線種が使えるようにする / 図面に名前を付けて保存

- AutoCADの既定では、「Byblock」、「Bylayer」、「Continuous」の3種類です。
- 図面の中で使用する「線種」は、JIS製図総則等により用途が規定されています。
- 設計図・施工図・製作図等は、
各業種、各分野ごとに定められた「記号」、「図記号」で構成されております。

- [ホーム] タブ⇒ [プロパティ] ⇒ [線種] ボタンをクリックします。
リストの中から [その他] をクリックします。
- [線種管理]ダイアログボックスが開きます。
 - ◆「詳細を表示」ボタンをクリックして [詳細] を表示させます。
- [ロード] ボタンをクリックします。
- [線種のロードまたは再ロード] ダイアログボックスが開き、ファイル「acadiso.lin」に、
格納されている線種が表示されます。
- 「BORDER」～「HIDDEN」、「PHANTOM」を選択して [OK] ボタンをクリックします。
- [グローバル線種尺度] : 既定値は「1.0000」です。
 - ◆ $S = 1/1$ で、0.6～0.8を目安とします。 $S = 1/100$ では60～80です。
- [OK] ボタンをクリックして終了です。

[05] 線種が使えるようにする / 図面に名前を付けて保存

- これまでに、最終印刷時の用紙サイズ、縮尺、文字スタイル、寸法スタイル、線種の設定が完了しました。
- 名前を付けて保存し、オリジナルのテンプレートとして活用することができます。